

生誕120年

富本憲吉展



2006年8月1日(火) — 9月10日(日)

開館時間 午前9時30分〜午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日

夜間開館 金曜日と8月16日(水)は午後8時まで(入館は午後7時30分まで)

主催 京都国立近代美術館、朝日新聞社 協賛 日本写真印刷(株) 協力 富本憲吉記念館、全日本空輸(株)

京都国立近代美術館 [岡崎公園内]

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町 電話 075-761-4111

インターネット <http://www.monak.go.jp> <http://www.asahi.com/event/>

テレホンサービス(展覧会のご案内) 電話 075-761-9900

Tomimoto Kenkichi: A Retrospective



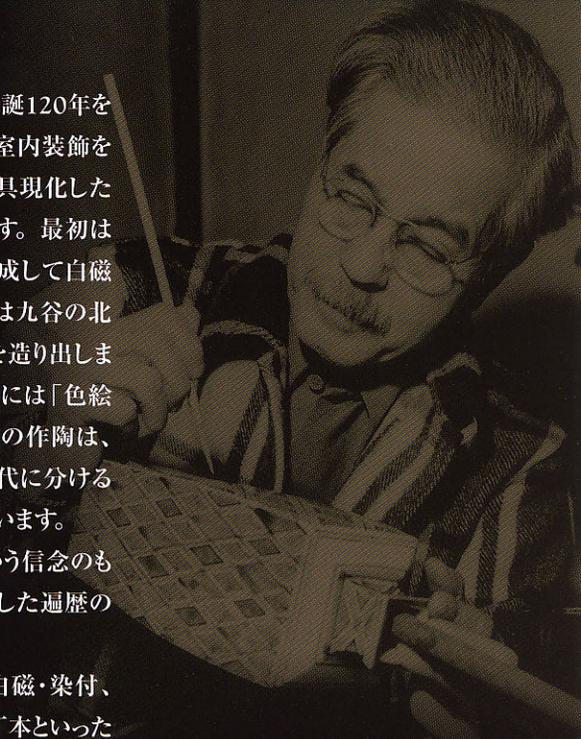
文化カ

上:色絵金彩羊歯模様大飾壺 1960年 京都国立近代美術館蔵

下:色絵飾箱 1941年 個人蔵 撮影/タケアートフォトス

1886年奈良県安堵村に生まれ、近代陶芸の巨匠として広く人々に知られる富本憲吉の生誕120年を記念して開催する展覧会です。富本は1904年東京美術学校図案科に入学し、建築と室内装飾を専攻しました。在学中に英国に留学し、ウィリアム・モリスやホイッスラーらの工芸思想を具現化した仕事に触れます。帰国後、バーナード・リーチとの出会いの中で作陶の道に入っていきます。最初は安堵村の自宅に楽窯を築き楽焼の制作を始めますが、研究を重ね独自の白磁や染付を完成して白磁の時代を築きました。その後東京世田谷区祖師谷に楽窯し作陶に励みます。1936年には九谷の北出塔次郎の窯で、色絵磁器の研究と制作を行い、白磁とは異なる美しい色彩の色絵磁器を造り出しました。第2次世界大戦後に京都に移り、晩年の色絵・金銀彩の世界を展開し、1955年には「色絵磁器」で第1回重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されました。このように富本の作陶は、白磁や染付の大和時代、色絵磁器の東京時代、色絵金銀彩の京都時代と大きく三時代に分けることができますが、各時代を通じて珠玉の名品を生み出し、1961年文化勲章を受章しています。1963年に他界するまでの約50年にわたる多彩な作陶は、「模様から模様を造らず」という信念のもと、独自の形と模様をひたすらに追求し、用と美の結合という工芸のあり方を求めて格闘した遍歴の軌跡でもあります。

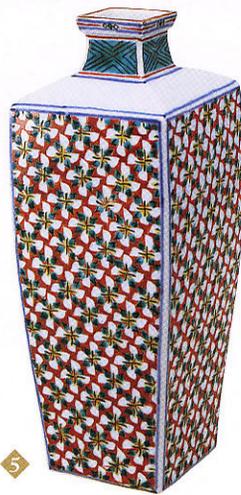
本展は、富本憲吉の生誕120年を記念し、大和時代の楽焼・土焼から、東京時代の白磁・染付、京都時代の色絵・金銀彩、さらに英国留学中のスケッチ、絵手紙、自彫自摺の木版画や装丁本といった多彩な資料など約200点で、富本憲吉の全容に迫る展覧会です。



富本憲吉展

生誕120年

Tomimoto Kenkichi: A Retrospective



- ① 色絵金銀彩染付「風花雪月」字大陶板 1959年 個人蔵
- ② 白磁鉢 1939年 京都国立近代美術館蔵
- ③ 色絵紫四弁花模様飾皿 1958年 個人蔵
- ④ 色絵椿模様飾皿 1941年 京都国立近代美術館蔵
- ⑤ 色絵赤更紗模様角瓶 1951年 個人蔵
- ⑥ 瑠璃刷毛目金彩「竹林月夜」模様小壺 1955年 京都国立近代美術館蔵
- ⑦ 鉄描銅彩「白雲悠々」字大皿 1953年 兵庫陶芸美術館蔵
- ⑧ 染付絵変皿 1933年 京都国立近代美術館蔵

関連企画

会場: 京都国立近代美術館

[記念講演会] 8月5日(土) 午後1時30分～午後3時
 「模様かたちが奏でる美」
 講師 中ノ堂一信 京都造形芸術大学教授
 1階講演室(定員100人)
 ※午後12時30分から会場受付で整理券を発行いたします。

[京都国立近代美術館と京都工芸繊維大学による共同シンポジウム]
 8月19日(土) 午前10時～午後4時
 「富本憲吉」と「戦前のポスター」
 —1930年代日本の試み(プロジェクト)としての〈伝統〉—
 1階講演室(定員100人)
 ※午前9時30分から会場受付で整理券を発行いたします。

[コンサート] 8月12日(土) 午前11時～午後3時～
 「マンダリンのある音世界」
 イーゼル芸術工房+大西功造
 1階エントランスホール(先着100席)
 ※いずれも聴講・参加は無料です。
 ※ワークショップも予定しています。詳しくは美術館へお問い合わせ下さい。

観覧料

	当日	前売・団体
一般	1200	1000
大学生	800	600
高校生	600	400

※中学生以下、身体障害者の方は無料(入館の際に障害者手帳などをご提示ください)
 ※団体は20人以上

[前売券発売所] 7月1日より、チケットぴあ・ファミリーマート(Pコード:686-675)、
 ローソンチケット(Lコード:51894)ほか主要プレイガイド

交通



[展覧会のお問い合わせ]

京都国立近代美術館 [岡崎公園内]

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町 電話 075-761-4111
 テレホンサービス(展覧会のご案内) 075-761-9900
 ホームページ <http://www.momak.go.jp> <http://www.asahi.com/event/>